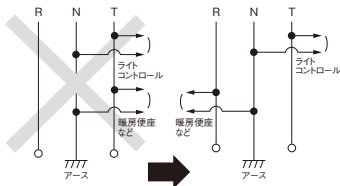


ライトコントロールを正しくご使用いただくために

1. 共通のご注意とお願い

- 注1) 電源は単相専用です。
- 注2) ライトコントロールは一般屋内専用です。
また、浴室など湿度が高いところに取り付け
ないでください。
- 注3) 壁埋込み専用です。盤に組み込むなどの取
り付けはしないでください。
- 注4) 周囲温度は0～35℃（リビングライコンは0
～30℃）のところでご使用ください。
- 注5) 電源・負荷線はφ1.6またはφ2.0の銅単線
を使用し、電線穴に完全に奥まで差し込んで
ください。
- 注6) 誤結線や負荷の両端を短絡しないでくださ
い。ライトコントロール内部の半導体が壊れ
ることがあります。
- 注7) ライトコントロールの内部素子の発熱により
表面プレートが50～60℃（周囲温度30℃
のとき）になることがあります。異常ではあり
ません。
- 注8) 調光時にライトコントロールから「ジー」と音
がすることがありますが、異常ではありません。
（内部の雑音防止用コイルの音です。）
- 注9) 電源電圧が変動したり、ひずみがありますと調
光時にチラツキが生じることがあります。
- 注10) 電源が単相三線方式の場合はライトコン
ロールと暖房便座などの大容量機器の相を
分けてください。



- 注11) ライトコントロールを複数台使用しての多
数所調光はできません。
- 注12) ライトコントロールの2次側にコンセントが
つながらないようにご注意ください。
- 注13) 複数台のライトコントロールを単体で取り
付ける場合は、上下10cm、左右3cm以上離
してください。（リビングライコンは上下12cm以上）
- 注14) 低光束20%以下では、光源部間の輝度差
が目立つことがあります。
- 注15) 光出力比（%）と目で感じる明るさ感には相
違があります。
- 注16) 光出力比は室温、器具形態により異なり、
一般的に光源部周囲温度が高くなるほど調
光範囲は狭くなります。

2. 最大負荷容量について

- ① ライトコントロールは最大負荷容量もしくは最大
接続台数以下でご使用ください。異常発熱や
火災の原因となります。
- ② 定格容量は単体で金属製スイッチボックスに取
り付ける場合の容量です。
樹脂製スイッチボックス使用の場合には、高温
にならないよう最大負荷容量を右記表1の通り
軽減してください。

〈参考〉

- 金属製スイッチボックス品番（一例）
- 3コ用…DS4913 4コ用…DS4914
- 5コ用…DS4915

③ 金属プレートはプレート表面温度が熱く感じられ
るため、ご使用の際は下記表1の70%以下の
W数でご使用ください。

注) ライトマネージャーFx、リビングライコン、ライト
コントロール（白熱灯・電子トランス用）は金属
プレートは取り付けできません。

表1: 単独取付の場合

定格容量	最大負荷容量	
	金属製 スイッチボックス	樹脂製 スイッチボックス
200W用	20W～200W	20W～160W
400W用	40W～400W	40W～300W
500W用	40W～500W	40W～400W
800W用	60W～800W	60W～650W
1100W用	60W～1100W	60W～900W
1500W用	60W～1500W	60W～1200W

④ 同一スイッチボックスに接続取り付けされる場
合には、最大負荷容量を下記表2の通りに軽減
してください。（相互の熱影響があるため）

注) ライトマネージャーFx、リビングライコンは接続
取り付けはできません。

表2: 接続取付の場合

定格容量	最大負荷容量	
	金属製 スイッチボックス	樹脂製 スイッチボックス
200W用	20W～160W	20W～100W
400W用	40W～300W	40W～300W
500W用	40W～400W	40W～400W
800W用	60W～650W	60W～400W
1100W用	60W～900W	60W～550W
1500W用	60W～1200W	60W～750W

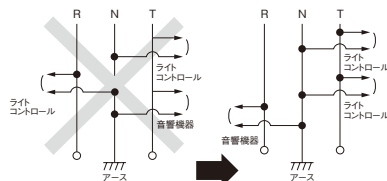
● ボックスレス取付やガラスウール壁の場合は施工説明書、仕
様書をご覧ください。

- 注1) ライトコントロール信号線式(LEDインバータ蛍光灯用)を2台
接続する場合は、1台あたりの負荷容量を10Aまで(ただし
安定器または電源ユニットの台数は32台まで)にしてください。
- 注2) ラック取付枠使用の場合、上記の樹脂製スイッチボックスに
表記したW数でお使いください。

3. 音響機器などへの雑音について

ライトコントロールは雑音防止装置（ノイズフィル
ター）を内蔵していますが、ラジオや各種音響機
器に雑音障害をおよぼす場合がありますので、次
の対策を実施してください。

- ① 電源を別電源にしてください。
 - 1 ライトコントロールと音響機器などは別電源
（別トランス）としてください。
 - 2 電源が単相三線方式の場合は、ライトコン
ロールと音響機器の相を分けてください。



- ② アンプ・プレイヤーのアースをとってください。
 - 1 音響機器のアースをとる場合は、必ず専用
アースとし、他の電気機器のアースと兼用し
ないでください。
 - 2 CDプレイヤーのアースを、アンプのアース端
子とってください。
- ③ チューナー（ラジオ）にアンテナを張ってくだ
さい。
 - 1 鉄筋の建物や送信所より遠い所など電波が

- 弱い所では、有効なアンテナを張ってください。
- 2 ライトコントロールと音響機器やアンテナ・
アース線とは1m以上離してください。
- ④ どうしても雑音が生じる場合のフィルターに
ついて
 - 1 テレビおよびオーディオ機器に電源側からノ
イズが生じる場合は、電源コンセントとの間にノ
イズフィルターを設けるか、またはテレビ、オー
ディオ機器などの電源側に絶縁トランスを設
置してください。

4. 適合負荷について

- 白熱灯用ライトコントロール
 - ① 白熱灯専用です。蛍光灯、水銀灯や換気扇な
どには使用できません。
 - ② 電球形蛍光灯は白熱灯ではありませんので使
用できません。
 - ③ 400W以下のライトコントロールは、普通電球1
灯100W以下の電球をご使用ください。
「普通電球1灯当たり100W以下の電球をご
使用ください」とはハイビーム電球、ミニハロ
ゲン電球などの特殊電球や100Wを超える電球
は使用できないという意味です。（これらの電球
は電球が寿命のときに大電流が流れ、半導体
がこわれます。）これらの電球を調光する場
合には500W以上のライトコントロールをご使用
ください。
 - ④ 壁で点灯切り替え可能スイッチなどの調光機能
がついた照明器具は使用できません。
 - ⑤ 低電圧ミニハロゲン器具用のダウントランスと
の組み合わせ使用については、▶1157頁の「ライ
トコントロール仕様・適合一覧表」をご覧ください。
 - ⑥ 適合負荷については、▶1157頁の「ライトコン
ロール仕様・適合一覧表」をご覧ください。

- 低電圧トランス用ライトコントロール
 - ① 当社製の低電圧ミニハロゲン器具用のダウ
ントランスが使用できます。
 - ② 一般の白熱電球やハロゲン電球は使用でき
ません。
 - ③ 低電圧ミニハロゲン器具用のダウントランス
との組み合わせ使用については、▶1157頁の「ライ
トコントロール仕様・適合一覧表」をご覧ください。

- LED照明器具用・蛍光灯用ライトコントロール
 - ① 調光に対応した専用の照明器具との組み
合わせで調光できます。組み合わせを間違
うと使用できませんのでご注意ください。

- 組み合わせ詳細は、▶1157頁の「ライトコン
ロール仕様・適合一覧表」をご確認ください。
- ② 照明器具によっては、電源スイッチや調光
信号で消灯後も薄暗く発光する場合があります。
ご購入前に必ず照明器具の仕様をご確認
ください。演出用途でご使用の場合はご注
意ください。